



第167号 令和6年9月発行
独立行政法人地域医療機能推進機構
神戸中央病院附属介護老人保健施設

〒651-1145

神戸市北区惣山町2-1-9

TEL 078-595-2323

FAX 078-595-2717

ホームページ <http://kobe.jcho.go.jp/rouken/>

または 「神戸中央病院 老健」 で検索



たいよう



～古きよき品物たち～



表紙の写真は、老健のリハビリ室に展示している古きよき品物たちです。写真を見て「懐かしい！」と感じる方も多いのではないのでしょうか？真ん中の写真は計算機だそうで、利用者様からは「昔使ってた！懐かしいなあ～」という声が聞かれました。鉄瓶も「重いけどこれで淹れたお茶はおいしかったよね」という声も。他にも「蓄音機なんかもあったんだよ」などとみなさん思い出が溢れ出てこられるようでした。昔の出来事を思い出して話すことは“回想療法”と言い、脳を活性化させる効果があります。

8月 老健の夏祭り



炭坑節一緒に踊りましょう！
月が～出た出た～♪
月が出た～ あ、ヨイヨイ♪



すいか割り頑張って！
もっと右！右！



スイカ割り名人のキャロラインちゃんです



毛糸で作った焼きそば かわいい♪

8月は夏祭りを行いました。職員お手製のスイカで「スイカ割り名人のキャロラインちゃん」が、利用者様の掛け声で誘導されながら右へ左へ行き、見事ぱっくりとスイカを割りました。ところでキャロラインちゃんは誰かおわかりですか？ほとんどの家族様がお会いしているあの職員です。盆踊りでは、炭坑節の音楽を流すと体が覚えていて、みなさん上手に手振りをしておられました。

♪ 院内保育園の子供たちが遊びに来てくれました♪

老健の建物は回廊式になっており、中庭には緑の空間が広がっています。この夏、院内保育園の園児たちがシャボン玉遊びに来ました。小さい子供を見るとみなさん「かわいいね〜♪」と喜ばれます。癒されますね。



高齢者虐待防止研修・身体拘束適正化研修

養介護施設従事者による高齢者虐待の認定件数は、令和4年の報告で、国全体では856件、兵庫県では34件、神戸市では15件とされています。

高齢者虐待防止法では、「養介護施設従事者等による高齢者虐待の防止等のための措置」として、それぞれの施設で研修を行うよう記載されており、令和6年度の介護報酬改定案でも、虐待防止委員会の設置や研修の実施が義務となりました。

神戸市の運営指導においても、「虐待を未然に防ぐため、ケアの中で放置すると虐待に至る可能性のある状況を早期に発見し、速やかに改善に取り組める組織風土を作ることが重要である」とされています。

当施設では以前から身体拘束適正化委員会・虐待防止検討委員会を設置しており、母体である神戸中央病院と連携しながら毎月の会議や研修を実施し、虐待や身体拘束に繋がるケアが行われていないかを検討しています。

8月は、動画の学習システム（e-learning）の視聴を全職員対象で行い、身体拘束を行う事でおこる弊害や、虐待・身体拘束をなくすための取り組みを再確認しました。



★揚げ芋のみぞれ和え(4人分)★

＜材料＞

さつまいも	…	120g (中1/2本)
サラダ油	…	適量
大根	…	200g (約1/4本)
穀物酢	…	大さじ1
砂糖	…	小さじ1
塩	…	小さじ1/3

＜作り方＞

- ① さつまいもは皮をむいて1cm角に切り、油で揚げる。
- ② 大根はおろし、軽く水気を切っておく。
- ③ ボールに調味料を合わせ、①②を混ぜ合わせる。



(1人分)
エネルギー80kcal
たんぱく質 0.6g
塩分 0.3g

さつまいもは9月～11月が旬です。さつまいもは、アミラーゼを多く含むため、芋類の中では唯一甘味を持っています。糖化酵素のアミラーゼは65℃位で、でん粉を分解して甘味が増します。ゆっくり加熱すると糖化が進み、さらに甘味が増します。電子レンジなどで急に加熱すると、それほど甘味が増しません。栄養成分は、ビタミンB1、C、食物繊維が豊富です。寒さに弱いため、冷蔵庫での長期保存は不適で、新聞紙で包み、風通しのよい冷暗所で保存して下さい。



お知らせ

理美容 (散髪¥2000・顔剃り¥1500)
10月/1(火) 2(水) 3(木) 4(金)
7(月)
11月/1(金) 5(火) 6(水) 7(木)
11(月)
※申し込み締切日：前月の25日まで

面会 (1階ロビー)

平日：10:30～11:30
13:00～15:30

※前日までに電話または事務所窓口で予約をお願いします。

行事予定

10月 演奏会
11月 演奏会



玄関先のかりんの実も
大きくなってきました！

編集後記

私は近年の異常気象や台風、南海トラフ地震と自然災害を心配しています。皆様はどうですか？防災について考え備えていますか？

今回、娘の夏休みの自由研究で防災について考えることになりました。防災マップを作成しながら、土砂崩れしやすいところの確認、避難所や避難場所の確認、また防災グッズ、非常食も確認しました。娘と一緒に確認すると娘は「もうすぐ地震来る？いつ来る？怖い」と少し怖がらせたかもしれませんが、いつ来ても良いように備えることの重要性を共有できて良かったです。また非常食も賞味期限が過ぎていた物もあり確認する良い機会でした。皆様もこの機会に確認してみたいはいかがでしょうか？また「備えあれば憂いなし」準備がまだの方はこの機会にしてみたいでしょうか？

藤原真